

にいざ



子どもの未来 包括連携プロジェクト

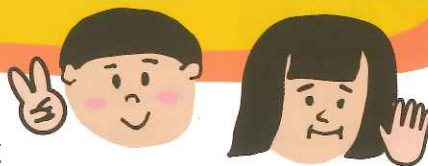


子どもひろば ボランティアフォーラム

～映画とユースボラの声から考える子どもの居場所～

10/8 土

入場無料!



2021年夏から草の根の活動として始まった

新座市内17小学校区での子どもの居場所づくり「子どもひろば」。

この夏、地元3大学の学生と高校生たち、ユースボランティア31人が活動に加わりました。

ひときわ暑かった2022年の夏、次世代を担うユースたちは、活動を通して、

子ども・地域・社会に対し、何を感じ、考えたのが、大人たちに耳を傾けてほしい。

秀作映画の鑑賞と共に、新座の子どもたちを地域で支えることを共有するフォーラムです。

プロジェクトの詳細は、右記QRコードから。



無料上映

「さとにきたらええやん」

“日雇い労働者の街”大阪市西成区釜ヶ崎で38年活動を続ける「こどもの里」を舞台に、悩み立ち止まりながらも力強く成長する子どもたちと、彼らを支える職員たちに密着。子どもも大人も抱えている「しんどさ」と格闘する切実な姿を描いた秀作。子どもも大人も安心できる“居場所”とは何か、問いかけています。



◆日時：2022年10月8日（土）

第一部：10:15～12:00（受付開始 10:00～）

第二部：13:15～15:30（受付開始 13:00～）

◆会場：ふるさと新座館ホール（新座市野火止6丁目1-48）

◆定員：100名

◆入場無料・事前予約制

◆参加方法：事前申込優先

（定員に余裕のある場合のみ当日参加可）

◆申込方法：下記のいずれかでお申込みください。

①QRコードにアクセスし、申込みフォームからお申込みください。
<https://forms.gle/2uxSd5aAGr4cXUkG6>

②新座子育てネットワーク（048-482-5732）までお電話ください。

※定員を超えてご参加いただけない場合のみ、ご連絡いたします。

◆締切：10月6日（木）17:00



プログラム

【第一部】 10:15～12:00

映画上映「さとにきたらええやん」

【第二部】 13:15～15:30

・ユースボランティアの体験発表

・パネルディスカッション

テーマ「子どもの居場所と地域連携の必要性」

コーディネーター：坂本 純子（新座子育てネットワーク代表理事）

パネリスト：土居洋平氏（跡見学園女子大学 地域交流センター長）

渋谷雅人氏（認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ理事）

主催：NPO 法人新座子育てネットワーク

後援：新座市・新座市教育委員会・新座市商工会